

泉区の“おいしい”に出会えるコース

# 中田駅から～駅のまわりに、忘れられない味が揃います～

## ① 小島清敏さんの朝摘みイチゴ

●中田東2-3-29 電話045-802-1696  
●12～6月 10:00～17:00 ●日曜休  
※12/10～1月末まで500円/パックで販売(例年600円)

実をつける時期に受粉を助けるミツバチが一生懸命に働いたおかげで「今年はお出来がいい」と清敏さん。シーズン最初の実は大きく、食感も申し分なしです。

果肉の柔らかさで人気の『あきびめ』が直売所に並び始めました。朝摘みの新鮮さを味わってください。



## ② あんドーナツの旭ベーカリー

●中田東1-37-7 電話045-802-5031  
●7:00～17:00 ●月曜休

人気商品のあんドーナツ(110円)、ネジリドーナツ(80円)や食パンなど、毎朝2時から作り始める70種類以上のパンが店先に並びます。「顔の見える関係を大切にしていきたい」と笑顔で接客する神谷正明さんの手からお客様に。きょうもおいしい一日が始まります。



## ③ インドカレーのキッチンマリーズ

●中田南2-15-41 電話045-803-4500  
●11:00～19:00 ●日曜休  
※クリスマス用オーダフル、ローストチキン予約受付(12/22まで)

玉ねぎをすべて手で刻み、じっくり炒めて15種類もの香辛料を使って鶏肉や野菜の味を引き出す自家製「インドカレー」。

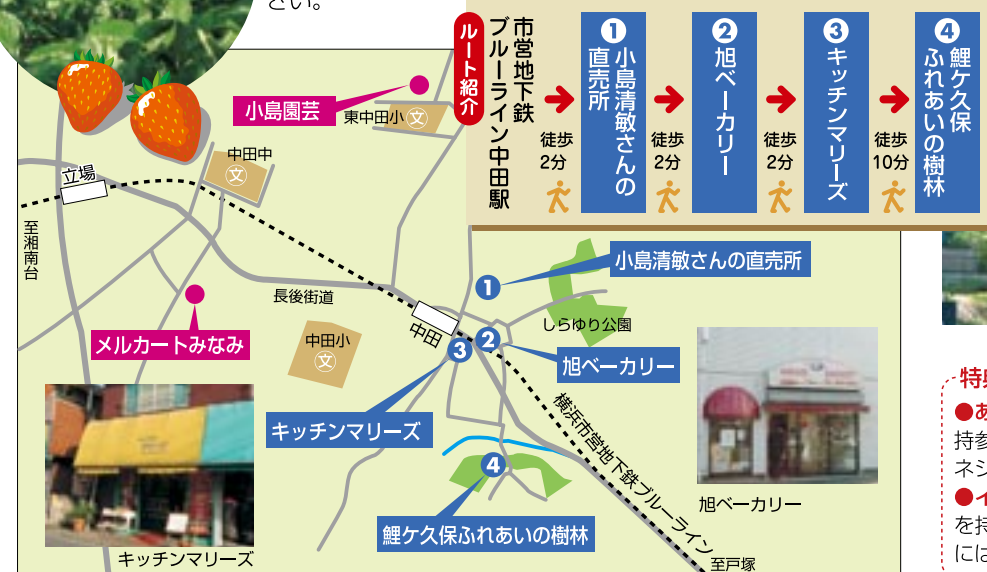


「エビのテリーヌ」は、有名レストランで勤めた経験を生かしたご主人自慢の一品です。近所の方のご要望を受けて作ったかぼちゃ、ひじきの煮付けも並び店頭で、穴戸政夫さん・昌子さんご夫妻がお客様を迎えます。

## ④ 鯉ヶ久保ふれあいの樹林

住宅地の一角に残る貴重な自然は「特別緑地保全地区」に指定されています。雑木林の中の散策路を歩くと、落ち葉を踏みしめる音が高く吸い込まれていきます。

**特典のお知らせ**  
●あんドーナツの旭ベーカリー…本紙を持参し、500円以上ご購入いただいた方にネジリドーナツを1本サービスします。  
●インドカレーのキッチンマリーズ…本紙を持参し、商品をお買い求めいただいた方には代金を5%割引します。



## 竹一本すべてを使い切る知恵を伝えたい

### 飯田雀のお宿「まゆの会」

JA横浜女性部の仲間が集まって生まれた、飯田雀のお宿「まゆの会」。その名前を広めたのが竹炭、竹酢液、竹炭化粧石鹸といった竹炭製品です。各地の研修に向いて竹炭づくりを学び、3年前に本格的な炭焼き用の窯を自作してから、竹炭づくりが活発になりました。



竹をさまざまな用途に生かすのは、農家の昔ながらの知恵。竹一本を、すべて使い切るために、年月をかけて人々が考えてきたのです。「特に石鹸づくりは手間がかかります。

近くの竹林から採った竹を使い、出来上がった竹炭を石臼で挽いたものに牛脂や高級油などを混ぜ、練り合わせます」と、取材に応じてくれた遠藤一枝さん。「まゆの会」は、地域の子どもが楽しめるようにと正月のしめ縄づくりや竹の子掘り、そうめん流し、ひな寿司づくりなどにも取り組んでいます。

## 竹炭 竹酢液 を抽選で各3名様にプレゼント!

脱臭・抗菌力に優れる竹炭、手筒ひまかきで抽出した竹酢液をそれぞれ3名様にプレゼントします。ハガキに住所・氏名と『いずみ自慢第7号』入手先、感想をご記入のうえ、〒245-0016 横浜市泉区和泉町4636-2 横浜市泉区政推進課企画調整係 までにお送りください。  
**締切り:12月26日必着**。発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。  
※お寄せいただく住所・氏名は、プレゼント発送用のみ使わせていただきます。



●販売委託先/メルカートみなみ ●中田西2-1-1 電話045-805-6641  
●8:30～17:00(10月～2月) 8:30～19:00(3月～9月) ●年末年始休

# いずみ自慢

2008(第2巻3号)vol.7

つくるたのしみ たべるよろこび

## 色とりどり季節を彩る 泉区産の花で 泉区で栽培・販売されている花々をご紹介します!



シクラメン



パンジー



アリッサム



ストック



カーネーション

- 写真左上 和泉ナーセリーのシクラメン ……詳しくは2ページ
- 写真左下 安西俊之さんのストック ……詳しくは3ページ
- 写真右上 フラワー持田園のパンジー ……詳しくは2ページ
- 写真中央 小島園芸のアリッサム ……詳しくは3ページ
- 写真右下 大川園のカーネーション ……詳しくは3ページ

●お知らせ●  
泉区農産物直売所  
2009年春オープン

相鉄いずみ野線ゆめが丘駅、地下鉄ブルーライン下飯田駅近くに「泉区農産物直売所」が2009年春、オープンします。詳しくは、次号の「いずみ自慢」、広報よこはま泉区版で随時お知らせしていきます。

# きれいに咲いてほしい… 想いが伝わって花開きます

## お部屋に、庭先に、 シクラメンをぜひどうぞ

和泉ナーセリー ● 和泉町

和泉ナーセリーの温室には鮮やかな赤、上品な白を中心に40種類以上のシクラメンが陽射しをいっぱい浴びて咲いています。「花卉の先端が縮れた“ピクトリア”種、大きく鮮やかな赤の花弁が目を引き



く“バーバグ”種、花が下を向いて咲く“冬桜”など4,500近い鉢植えを栽培しています。「今年の花の見ごろは12月中旬になりそうです」と入内嶋政弘さんは言います。「種をまいて一か月もすると芽を出します。小さな鉢に分け、日照や水やり

に気をつけながら春、夏を過ごし、秋になると毎日のように成長を気にしながら出荷時期を見極めます」

細やかな手入れが欠かせないシクラメン栽培は、世話好きな入内嶋さんの性にあっていくようです。

「花を育て、送り出す苦労はいろいろありますが、きれいですねと言われることが何より励みになります」。1月、花づくりから開放されるわずかな休息の日も、次のシーズンの花づくりに想いをめぐらせる入内嶋さんです。



### ●和泉ナーセリー

- 和泉町1461 電話045-801-7167
- 9:00~17:00 ●駐車場10台
- シクラメン：11月下旬~年末
- パンジー：10月下旬~年末
- セダムなどの多肉植物\*も扱っています。
- 地方配送可(北海道は除く)

\*多肉植物…葉や茎、根に水分を蓄える能力を持つ。分厚い葉、太い茎などが特徴で乾燥に強い。サボテンやアロエはこの仲間

## 四季を通じて、 いろいろな花を提供します

フラワー持田園 ● 上飯田町



▲「花を通じて、癒しを提供する仕事です。お客様とのふれあいを大切にしています」と持田薫秀さん。ストレスの少ない環境をつくってあげれば、花は素直に育つとか。子育てとまったく同じです。どんぐりの苗木の委託栽培などを通じて150万本植樹行動(横浜市環境創造局)にも協力しています。

花壇に植えるさまざまな草花の苗を、年間を通じて提供していくという考えでお客様を迎えているフラワー持田園。数多くの花苗から好きなものを選んでもらおうと「レストランのバイキングのような摘み取り式にしています」と持田薫秀さんは言います。

5棟のハウスで育つ花を、3人のスタッフが日々、面倒をみています。目標は年間30万ポットを用意すること。冬は70以上の色が揃うパンジーとビオラを中心に10種類以上の花苗を育てます。また春先の花であるデージーを、今から用意し「季節を先取りする工夫もしています」(持田さん)。

持田さんはお客さんにきちんと情報を伝えることを優先しています。「上手に育てれば2年目で降も花を咲かせる品種があります。手入れの仕方説明して納得してお買い求めいただくようにしています」とのこと。お客さんとまっすぐ向き合う姿勢に伝えるかのように、持田園ではきれいな花が咲いています。「この時期はストックが自慢です。是非見に来て下さい」。

### ●フラワー持田園

- 上飯田町3984 電話090-3433-6690 ●9:00~17:00
- 年中無休 ●駐車場20台 ●パンジー、ビオラ、ストック、ペチュニア、ガザニア、シクラメンなど多品種を扱っています



## 大川園 【下飯田町】 母の日のあとまで楽しめます。 色とりどりのカーネーション

花の付き方によって大きく“輪もの\*”と“スプレー咲き\*”に分けられるカーネーション。栽培を始めて40年経っても「夏場の摘心のタイミングなどにより、花芽を揃えてきれいに咲かせるのは難しいですよ」と大川武夫さんは言います。きれいなカーネーションを作るために、害虫対策、土の状態を維持する作業も欠かせません。

輸入カーネーションが出回るようになって、飯田地区の花の生産者は減ってし

まいました。それでも一本一本、気持ちをこめて作っている大川さん。「燃料代の高騰で、暖房温度を12度から10度に下げざるを得ないことがありました。わが子に寒い思いをさせているようでつらかった」。花芽の育ち具合を見つめながら心の内を話します。

10月から咲き始めるカーネーションを、週に2~3回のペースで摘み取り、5月下旬まで市場へ出荷します。

購入を希望される方はご連絡下さい。電話045-802-0760



▲輪もの1品種、スプレー咲き3品種を栽培している大川さん。花の色はピンク、オレンジ、赤。中でも鮮やかな色と花弁のボリューム感が目を引くスプレー咲き“レッドダイヤモンド” (写真左上) は人気です。「5月下旬に出荷が一段落すると、すぐに次のシーズンの花作りが始まります。休みながらカーネーションと向き合っています」。

\*輪もの…1つの茎に1輪の花がついている標準的なタイプの花のこと。  
\*スプレー咲き…茎の上部で枝分かれし、複数の花がついているタイプの花のこと

## 小島園芸 【中田東】 クリスマスと新年を、 アリッサムで飾ってみては…



▲パンジーと一緒に写真に収まった小島初江さん。「土づくりにこだわっているので長い間楽しめず。直接、買いに来てくださる時は、段ボールなどをご用意ください。持ち帰る時に花の苗がつぶれることがあります」。

区民祭り、文化祭など泉区の行事会場で見かける花は、小島園芸産のものが多いです。「13年前に花の栽培を手がけるようになってから、地元の行事に自然と協力するようになった」と小島初江さん。取材で伺った時期は、クリスマス用の花として人気のアリッサムが温室でかわいい花をつけていました。

後継者となる小島巧さんは植物を傷めずに栽培しつつ、省力化を図ることがで

きる仕組みを導入しました。「プールのように底面を冠水させて植物に水をやるもので、種類にもよりますが、花弁や葉に直接水がかからないので傷めずに育てられます」。

この時期は、アリッサムのほかにパンジーとビオラが出荷の日を待っています。「パンジーの小輪もの」は、比較的新しい品種。一株100円ほどで扱っています。

### ●小島園芸

- 中田東4-42-18 電話045-805-1677
- 土・日・祝10:00~17:00(休憩時間12:00~13:00)
- 月~金休
- 花壇用の苗各種 ●駐車場あり
- 地区は4ページを参照

## 安西俊之さん 【和泉町】 新鮮なままで届けたいから、 市場にはバケツに入れて運びます

年間を通じてカーネーションを扱うほか、年末からバレンタインデーにかけてストックを、夏になるとトルコ桔梗を出荷しています。年々、種類が増えているのは、お客さんの嗜好にあった花をなるべく多く栽培し、届けたいとの考えからです。例えばストックは、お供え用の花の定番ですが、最近はフラワーアレンジメントの需要も伸びています。栽培量を増やしているのはそのためです。

安西俊之さんは、育てた花を市場へ運ぶ時も心配りを忘れません。「採った花は、バケツに挿して持って行きます。お客さ

んに届くまで鮮度を保つことができるうえ、市場での見栄えもいいからです」。

出荷予定日に一気に開花すると作業が大変なうえ、売れ残りのロスを生じてしまうのが多品種を栽培する苦労を言います。「植え付け時期や手入れ、品種をきめ細かく調整しています」と安西さん。力を入れているストックは千葉県産が多く出回っていますが「出荷時は一度にたくさん量を梱包できないため輸送コストがかかるそうです。また、横浜市内で栽培し、出荷すればいいタイミングでお客さんに届けられる」と、花の地産地消に努めています。



▲ストックを手にした安西俊之さん。花づくりを始めて3年。毎年、天候を気にしながらの栽培が続きますが、「花を作る楽しさを感じています。もっと多くの花を栽培してみたい」と意欲は年々、高まっています。

購入を希望される方はご連絡下さい。電話045-802-1612

## 小学生が「りんご祭り」 給食で味わいました



横浜市立新橋小学校の4年生が、9月8日、近くの果樹園でりんご狩りをしました。収穫した品種は「王林」。9月10日の給食で、全校生徒が味わいました。肝心のお味も大好評。生徒から「おいしい」の声が聞かれました。

りんご狩りに協力したのは、新橋町に果樹園を持つ大貫芳夫さん(新橋連合自治会長)。青森県の農家から分けてもらった苗を見守り、実をつけるまでに育てました。



▼りんご狩りに協力した大貫芳夫さん

▲秋晴れに恵まれて、りんごを採る子どもたちは楽しそうでした